

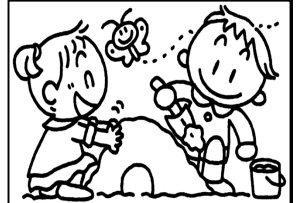
# どろんこ

2024年11月19日(火)

696号

船橋市職労福祉支部

発行責任者 村上はつみ



# すべての子どもに よりよい保育を！ 11・4保育大集会

11月4日「すべての子どもに  
よりよい保育を！11・4保育大  
集会」が、日比谷野音で開催さ  
れました。

全国から1800人、千葉県  
からは41人参加しました。

うたごえひろばのミニコンサ  
ート、名古屋発の「こどもたち  
にもう1人保育士を！」の運動  
から生まれた、「もう1人行進  
曲」を歌い、開会しました。

## 〈基調報告〉

76年ぶりに4・5歳児の配置  
基準が改善されましたが、まだ  
まだ不十分であり財源確保は緊  
急の課題です。

「保育士が足りない」「業務  
量が多い」「賃金が安い」など  
悲鳴が上がっています。現場の  
負担軽減のためとしてICT化

がすすめられていますが、本当  
に負担軽減に繋がるのか、保育  
士を増やさない言い訳にされて  
いないか、個人情報を守られる  
かなどの懸念があります。

これらの背景には、国の保  
育・子育て政策の問題がありま  
す。こうした状況を打ち破り、  
保育が楽しいと思える、子ども  
のことをゆつくり語り合える、  
安心して働き続けられる労働環  
境を実現させるために、さらに  
声を上げましょう。

## 〈アピール〉

基調報告後、公立・民間・保  
護者、7つの団体が舞台でアピ  
ールしました。公立は自治労連  
保育部会。全国で保育士が不足  
している状況など訴えがありま  
した。民間では岩手・愛知と遠  
くから参加がありました。保護  
者では子どもたちも一緒に参加  
して可愛い衣装を着て踊ったり、  
思いを替え歌にしたりしていま  
した。

## 〈行進〉

みんな思いは同じ。保育・子  
育てに大幅予算を！職員配置基  
準のさらなる改善を！職員の賃  
金・労働条件の改善を！など声  
に出して日比谷音楽堂↓有楽町  
↓鍛冶橋まで約30分行進しまし  
た。



どなたでも参加出来ま〜す！



# 第56回 全国保育団体合同研究集会 in 熊本

つながり、ふみだし、つくりだそう  
すべての子どもの笑顔と平和のために

保育・子育てのことを  
一緒に話ませんか？



2024年7月27日(土)~29日(月)



Web でしたが11名の参加がありました。参加された方の感想です。

## 「子どもの気持ちはどこにある？」

### 子どもと大人の「安心」子育て・保育

○“甘える”と“甘えさせる”の違いを、“子どもが求めている事”と“大人の都合”というわかりやすい言葉で説明してくださり、腑に落ちました。

感覚ではなんとなく分かるけれど、相手に伝えようとすると言葉で表すことが難しかったので、お話を聞くことが出来て良かったです。しかし、このことを他職員と共有し、共感してもらうためには、伝え方等を考えなければならぬと思いました。よりよい保育となるよう皆で考えていきたいと思えます。

昨年も池添素氏のお話を聞かせていただき、面白く学びに繋がったため今年も選びました。

録画配信はとてありがたいので、これからもよろしく願います。(芝1)

○子どもの気持ちを聞く時に、つい面と向かって「先生の目を見て話して」と言いがちですが、それではやはり子どもの本心は聞き取れません。横並びで話しかけた方が、子どもも話しやすく、本音も出しやすいという話を聞いて、「確かに！」と思いました。

私達大人でも、面と向かって、「さあ、話してごらん!!」といわれても話せないよなあと納得しました。そこで、教わった方法で子どもに関わってみたら、「これが本音なんだろうな」と思うことが聞けて、横並び(体系的にだけでなく)の話しかけの良さを実感しました。

(芝1)

## 「ゼロ・1・2歳児とつくる心地よい暮らし」

○たくさん受講するほど時間が取れず、1つだけとなってしまいました。なので、どれを受けようか迷いました。Web 受講出来るのはありがたく、期間もあったので助かりました。今回の研修では、発達の特徴を学びました。心地よく過ごすための環境作り、援助の具体的な手立てを、今後も考えていながら保育にあたらそうと思えます。もう少しヒントがもらえると嬉しかったです。(芝1)

## 「その他の分科会」

○参加は Web で視聴というかたちで申し込みしたのですが、頂いた冊子を読むだけでもとても勉強になりました。

全国にいる保育園栄養士の考え方をかいつまんで知ることが出来るのはもちろん、様々な視点や考え方を知ることが出来ました。ただ、どの保育園栄養士においても同じ事を考え、同じ事を伝えたいという思いが共通であることが分かり、すごく励まされました。自分1人の職種は、悩みを共有する場が少ないなと思うことがあったので、園長を始め、4職種での共有も心がけて、より子どもたちのためになればという思いで日々の業務を遂行していきたいです。(栄養士)

○ながら視聴をしてしまい集中して聞けなかったことを反省しています・・・。

聞きかじった内容ながら、子どもたちが主体的に遊べるような援助が出来るよう、子どもをじっくり見守ってヒントを得ていけるようにしたいです。(芝1)